

# 令和3年 熱海土砂災害への中部地整の対応 (7/10 8:00 現在)

## <主な活動状況>

### ■TEC-FORCE (括弧は現在の班数)

- 総括班(1): 現地調査班への情報支援、各班ロジ調整、  
現地調整会議参加(消防、警察、自衛隊、TEC-FORCE)
- ドローン調査班(1): 源頭部、新規崩壊危険箇所の調査(ドローン)
- 砂防調査班(2): 調査結果とりまとめ
- 道路調査班(2): 道路状況調査
- 港湾調査班(0): 海上調査(ドローン)
- 応急対策班(建設機械)(1): 照明車の稼働
- 応急対策班(情報通信)(1): 映像配信及びCar-SATによる現地調査

## <中部地整の対応状況>

### 1. 中部地方整備局の体制

中部地方整備局 7月3日 14:00 非常体制(風水害)

### 2. TEC-FORCEの派遣状況 合計31名(7月10日8時時点)

TEC班名(派遣所属)	隊員数(人)
総括班(本局)	4
ドローン調査班(本局、豊橋)	4
砂防調査班(天上、静河)	8
港湾調査班	0
道路調査班(本局)	6
応急対策班(建設機械)(木曾下流、新丸)	2
応急対策班(情報通信)(本局、名国)	2
リエゾン(本局)	5
合計	31

## 7月9日(金)の活動状況

### ・総括班

後続班へ引継ぎ、現地調整会議へ参加

### ・ドローン調査班

源頭部上流のドローン調査、ドローン映像を河川部・本省へ送付

### ・砂防調査班

多治見+越美班: 後続班(天上班)へ引継ぎ

富士砂防班: 後続班(静河班)へ引継ぎ

### ・応急対策班(建設機械)

熱海土木事務所で内業、排水ポンプ2台の帰還立会

### ・応急対策班(情報通信)

監視カメラ(源頭部)を静岡県設置の監視用足場へ移設

- ・ **道路調査班**

  - 道路調査班①：土砂流出南側道路調査

  - 道路調査班②：土砂流出北側道路調査

- ・ **港湾調査班**

  - ドローンによる被災状況及び海面の浮遊物調査、災害廃棄物の仮置状況の確認

## 7月10日（土）の活動予定

- ・ **総括班**

  - 各班との調整

- ・ **ドローン調査班**

  - 逢初川源頭部及びドローン基地候補地の調査

- ・ **砂防調査班**

  - 天上班：逢初川以外の近隣周辺の土石流危険溪流点検

  - 静河班：逢初川本川並びに周辺の調査

- ・ **道路調査班**

  - 道路調査班①：土砂流出南側道路調査

  - 道路調査班②：土砂流出北側道路調査

- ・ **応急対策班（建設機械）**

  - 照明車の位置調整（源頭部）

- ・ **応急対策班（情報通信）**

  - 源頭部カメラを県監視施設にて監視可能とするための調整。

  - 各臨時WEBカメラの点検、不具合のある発電機の交換。

以上